

キャラクター名

プレイヤー名

ホウズキ=ボジトノフ

メインクラス	ナイト	Lv.1:	ウォーリア	レベル	12
サポートクラス	アルケミスト	Lv.1:	ダンサー	性別	男
称号クラス				年齢	40
種族	ドゥアン			境遇	秘密
出自 (効果)	闇の一族			目標	命令

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運	
基本値	31	25	9	6	7	25	7	
ボーナス	10	8	3	2	2	8	2	
クラス修正	2	2	1	1	1	1	0	
他修正								
能力値	12	10	4	3	3	9	2	

HP	153
MP	94
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	ライフル	50m	-1	7	0	0	0	-5	0
左手	銃部品パウダーチャージⅠ・Ⅱ								
頭部	ファインクロムヘルム				-1	9			
胴部	ジルコニアアーマー				-2	+16			-2
補助	ルーンポイントアーマー				-1	7	1		-1
装身具	見渡す目								
能力値			10	0	4	0	9	7	17
スキル				2		19	14		
その他				6					
総計(右)			9	15	0	51	24	2	14
総計(左)									
総計(両)									
ダイス数			3 d	2 d	2 d				m

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数	所持品	
トラップ探知	3			3	+ 2 d	異次元パック	ハイMPポーション*2
トラップ解除	10			10	+ 2 d	ベルトポーチ	ハイMPポーション*2
危険感知	3		2	5	+ 2 d		ハイMPポーション*2
エネミー識別	3			3	+ 2 d	ハイHPポーション*2	戦士の環
アイテム鑑定	3			3	+ d	ハイHPポーション*2	
魔術判定	3			3	+ d	ハイHPポーション*2	
呪歌判定					+ d	ハイHPポーション*2	ハイHPポーション
錬金術判定	10			10	+ d	ハイHPポーション	ハイHPポーション
						ハイMPポーション*2	ハイHPポーション

現在重量：	43		
最大重量：	43	所持金：	6446
		預金・借金：	

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
タフネス	★	-	パッシブ	-	-	-		
効果：有角族、作成時に筋力基本値+3								
バッシュ	2	4	メジャー	武器	単体	命中	5	
効果：武器攻撃を行う。ダメージロールに+[SLd]								
オートガード	3	-	パッシブ	-	自身	-	3	
効果：【物理防御】+SL*2、【魔法防御】+SL								
カバーリング	1	2	ダメージロール直前	至近	単体	自動成功	1	
効果：行動済みにならずカバーできる								
ステップ：アース	3	5	セットアップ	-	自身	自動成功	3	
効果：【物理防御】と【魔法防御】+SL*3								
エンカレッジ	1	6	イニシアチブ	20m	単体	自動成功	1	
効果：対象をイニシアチブにメインを行う								
カバームーブ	3	4	カバーリング	-	自身	自動成功	3	
効果：カバーリングの《射程：20m》に変更								
ハードマッスル	3	-	パッシブ	自身	-	パッシブ	3	
効果：【物理防御】+SL*3								
レジストエレメンタル	3	-	パッシブ	自身	-	パッシブ	3	
効果：【魔法防御】+SL*3								
ディフェンダー	2	3	マイナー	-	自動成功	マイナー	5	
効果：【物理防御】+SL*3								
ガンスミス	1	-	アイテム	自身	-	-	1	
効果：マスキット装備								
コンバージョン：ライフル	1	-	アイテム	-	効果参照	-	5	
効果：【攻撃力】*SL*2、【射程：50m】に変更								
アセティック	1	-	パッシブ	-	自身	-	1	
効果：【物理防御】と【魔法防御】+3								
アームズマスタリー：錬金銃	1	-	パッシブ	-	自身	-	1	
効果：錬金銃の命中判定+1d								
オプションパーツ	2	-	アイテム	-	自身	-	5	
効果：【種別：銃部品】のアイテムをSL個取得								

国を守るのが騎士の役目なら、国を維持するのはホウズキのいるの一族。
綺麗ごとだけでは国を維持していくことはできない。誰かが汚れ仕事しないといけない。
その汚れ仕事をするのがホウズキの一族。
国を維持するためなら善悪問わずに抹殺する。
ホウズキは己の運命を受け入れ、悪人している。
ただ、話がわからない訳でもないし、情もない訳ではない。任務遂行を第一に動く

そんな彼にも大きな秘密がある。それはリコッタの親を貶めたのは実行犯が彼なのだ。
(貶めた理由はおいおい考えます)

今日も国を維持するため命令を待っている

第1話

・王の命により王の妹(仮)であるイルナ殿を監視することになった。
イルナ殿はどういう訳か小さな村の村長しており、宿で働いてる。
長期に渡りに監視するということもあり、長居しても怪しまれぬように某はある冒険者のギルドへ入隊した。
しかし、そこである人物と出会ってしまった。それは某がとある理由で貶めてしまった貴族の御息女だ。
しばらく身を置くとはいえ、いつか彼女は某のことに気付いてしまうだろう
・・・だが、某とて覚悟の上だ。もしその時が来た時は・・・

第2話

ある商人の依頼で果実を取りに行くことになった。
その道中でイルナ殿から王国について色々聞くことになった
某は闇に生きる者だったが、国民を避難を最優先とし避難活動していた。

